

1. アトリオとねやまこども園の教育・保育目標

- ・平和と共生をめざす、寛容で自立した人間の育成を目指す。
- ・子育て家庭支援と地域連携で、子育て環境を豊かに創造する。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

目標 園児一人一人にとってふさわしい生活の場を保障する。
 計画 幼保連携型認定こども園教育保育要領に基づき保育計画、全体計画を立て、理解を深める。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
[教育・保育の計画性について] ・要領を理解し、計画的に教育・保育が行われていたか ・評価・反省を行い、次の教育・保育に活かしていたか	B	・毎月のおたよりでどのような目的で何に取り組んでいるかを共有してくれているのが良い。一方で、クラス懇談などの場では、もう少し具体的に改善点などの説明があっても良い。 ・教育・保育内容を保護者へ伝える点が不十分。事前告知があると安心する。 ・計画的に、丁寧に保育頂いていると感じる。 ・トイトや着など成長に合わせてトライさせているのがありがたい。 ・展示や活動紹介がある者に関しては年齢に合わせていると感じるが、職員が子どもの様子からどのように反省を行い次に活かしているか、保育のつながりはわからない。
[教育・保育の向上について] ・園内及び園外研修や公開保育を通し学んだことを各教諭が教育・保育の中で活かしているか ・子どもの主体性を大事にする環境であったか	C	・今年度よりリズム遊びが活かされていた。 ・食育やプール前の仕度教育など積極的に取り組んでいる印象。 ・一保護者には各教諭が何を学び、活かしているかわからないが、子どもがたくましく成長しているのは先生方のおかげ。 ・どのような保育内容や研修を受け、保護者に伝わっていないのもったいない。インスタでプール指導前の研修様子をアップしていたようにその他も公開した方が良い。内容共有があれば家庭保育にも活かせると思う。 ・子どもの意見を聞いて遊びやルールを決めるなど主体性を大切にしていると感じた。 ・保育者主導の活動が多いと感じる。選べる環境、異年齢交流があると良いと思う。
[保護者との連携について] ・様々な感染症に対する保育の在り方を保護者に伝えたか	B	・玄関横の感染状況を知らせるボードは分かりやすい。HPで確認できると尚良い。 ・乳児玩具は週末に除菌Boxで消毒しており安心できる。 ・7/27の連絡や対処法も適切に行ってもらえた。 ・感染症が流行っている旨の説明が先生からあったため対応できた。 ・園の方針を少し丁寧に説明して貰えると相互理解も高まると思う。
[地域の子育て支援について] ・地域との交流に意義を感じ積極的に取り組んでいるか	A	・近隣の中高生の職場体験、動く図書館、お芋会、餅つきなど開かれた園と思う。 ・小学校や中学校との交流がなされていた。 ・2歳児クラスはあまり地域との交流はなかったと思う。

4. 総合的な評価結果及び今後の課題

結果	理由
C	・身体や頭を使った遊びなど色々な経験ができ子どもにも刺激となりありがたい。一方で、先生たちが忙しかないことが聞けない、子どもの挨拶が流れ作業のようにになっている時があるのは残念。 ・一人ひとりの子どもの状況に合わせた保育がなされていると思う。保護者会とのやり取りなど先生方の負担が増えているか心配。 ・取組みが十分に保護者に伝わっていない点ももったいない。情報をオープンにし目的が伝わりやすくなった方が安心して子どもを預けられる。また、教育・保育方針を説明時は事前に十分な説明を求める。コドモンの有効活用をすべき。 ・保育者皆さんおたたく強い方が多い。季節ごとの取組み、表現活動など色々な経験をさせてもらい有り難い。一方で、「先生の言うとおりにやるのが良い」という意識が刷り込まれているのではと感じることも。子どもの個性を活かすより自由なこども時間を過ごせる場所になることに期待。 ・年々、退職者が増えてきていることが気になる。保護者としても若干不安。 ・刀根山1丁目自治会活動（ハロウィン夜祭、防災訓練の蕎麦屋提供）の協力。

3, 4 の表示方法

A	十分達成されている	C	取り組まれているが成果が十分ではない
B	達成されている	D	取り組みが不十分である

5. 施設関係者による評価・意見

施設関係者：各クラス保護者会委員、刀根山1丁目自治会長

・相談してもいつも難を一つせず、親身に対応して下さり感謝している。
 ・担任以外の先生も、いつも子どもに声を掛けてくれる温かみのある園。
 ・給食メニューのインスタはお向けに行かない親との会話の1つだったのでなくなるのは嬉しい。
 ・クラス懇談の際に、保護者同士が繋がれるプログラムがあると嬉しい。
 ・クッキングの経験がたくさんできてありがたい。
 ・室内の照明がやはり嬉しいと感じる日がある。
 ・コドモンなどで保護者アンケートを実施してもよいのでは。
 ・近くに高齢者施設があるので、これ医者の方との交流も子どもたちにとって良い影響があると思う。

1. アトリオとねやまこども園の教育・保育目標

<ul style="list-style-type: none"> ・平和と共生をめざす、寛容で自立した人間の育成を目指す ・子育て家庭支援と地域連携で、子育て環境を豊かに創造する

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

<p>目標 園児一人一人にとってふさわしい生活の場を保障する</p> <p>計画 幼保連携型認定こども園教育保育要領に基づき保育計画、全体計画を立て、理解を深める</p>

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
<p>[教育・保育の計画性について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要領を理解し、計画的に教育・保育が行われていたか ・評価・反省を行い、次の教育・保育に活かしていたか 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の勤務年数、担当クラスの年齢の発達に沿った研修内容を選択した。 ・乳児、幼児に振り分け、できる限り全職員が受講するよう計画した。 ・日々の保育を振り返り、次回に活かす反省や課題に取り組んだ。 ・保護者への見える化を図るポートフォリオを掲示。
<p>[教育・保育の向上について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内及び園外研修や公開保育を通し学んだ事を各教諭が教育・保育の中で活かしているか ・子どもの主体性を大事にする環境であったか 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・新規職員、経験の浅い職員が多く、5領域を意識した保育の実施から実際の子どもの姿・様子を観察・評価する方法について、主幹保育教諭から助言を行い、保育環境を整えるよう努めた。
<p>[保護者との連携について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な感染症に対する保育の在り方を保護者に伝えたか 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ほけん便りの発行。 ・園内外の利用者に日々の感染状況を玄関先に掲示。 ・病名、罹患者数、園や家庭での対応策などをコドモンで配信。 ・感染症拡大に関係なく、日々の丁寧な園内、玩具等の消毒。
<p>[地域の子育て支援について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流に意義を感じ積極的に取り組んでいるか 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・校区連絡会や近隣地域イベントに積極的に参加。 ・園庭開放の実施や地域福祉「ひよこちゃん」への協力。 ・餅つき、焼き芋会の実施。園で収穫した八朔を近隣へ配布。 ・毎月の避難訓練や災害給食の取組みを近隣に放送、書面で理解を求めた。

4. 総合的な評価結果及び今後の課題

結果	理由
C	<p>暑さ指数、室温調節、プール時の検温及び遊びの有無確認、5歳児玄関前よりの1人入室等、子どもの自立を中心に取り組んだが、保護者への説明不足からくる不安をぬぐい切れなかった、そこから、日頃感じている不満や不可解な保育内容等に保護者間で討議されたり、時には担任に直接不満をぶつけた保護者もいた。懇談会を設けたが、十分な話し合いに至らず、そこから兄弟関係のクラスからも不満の案件が出た。個人対応で理解、協力を求めた。次年度、入園、進級後に各年齢別にクラス懇談を実施し、説明する。</p>

3, 4 の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが成果が十分ではない
D	取り組みが不十分である